

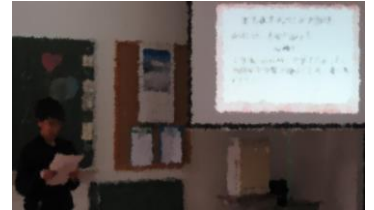


# 青島の風

青島日本人学校だより  
平成31年3月1日  
校長 金森 孝子

## 「うちらとアオハルしよ！」

先日、中学部1年生の教室で、現小学部6年生を招いての中学校説明会がありました。中学部1年の生徒が企画運営し、12歳13歳での視点で説明や質問が飛び交います。「参考書はどんなものを使っていますか?」「テスト前、休みの日は、どのくらい勉強していますか?」一つの質問に、生徒一人一人が丁寧に答えます。部活動や行事についても説明があり、「先輩とか後輩とか、敬語をつかいます」「中学部全体で一緒に行動することが多いので」などと、中学部全体で学校生活を楽しんでいる様子も伝わってきました。言葉遣いも話し方も、大人への階段を一步一步上っている初々しさを感じ、サポートしている教師からも、思わず笑みがこぼれました。「アオハルしよ!」は、スライドの画面に示されていた言葉ですが、「アオハル」が何なのか分かったのは、説明会が終わった後でした。(「青春(あおはる)」)



明日は、卒業式。卒業式が近づくと、私の心には、いつも荒井由実さんの「卒業写真」のメロディーが流れます。「♪人ごみに流されて 変わってゆく私をあなたは ときどき 遠くで しかって」「♪あの頃の生き方を あなたは忘れないで あなたは 私の 青春 そのもの」人生の節目となる卒業式は、児童生徒にとって、正に青春の1ページ。素晴らしいアオハルの1ページとなるよう、子どもと共に心に響き合う卒業式をつくっていきます。卒業されるお子様のご家族の皆様、輝かしい子どもたちの未来を祈念しております。ご卒業、おめでとうございます。

## 豆まき集会

担当 尾崎 亮介

「鬼は外、福は内」だれもが一度は聞いたこと、そして言ったことがあるフレーズなのではないでしょうか。今年も1月31日(木)に青島日本人学校では、豆まき集会が行われました。前週の朝の時間に、本部役員が劇を行い、節分の豆まきの由来を学びました。集会では、中学部が扮する五人の鬼が棒を振り回してステージの上に登場し、豆まきがスタートしました。「鬼は外!!」のかけ声に合わせて豆をまき、鬼を追い払いました。その後、年男・年女の児童が「福は内!」と一年の健康と幸せそしてたくさんの「福」が来ることを願いながらみんなにまいていました。児童生徒はたくさんの豆を拾っていました。日本の文化を大切にすることや季節を感じることをねらいとして行った豆まき集会。豆まきだけでなく、日本には様々な文化があります。みなさんで日本の良さやいろいろな季節の行事について調べたり考えたりしてみてはいかがでしょうか?



## PTA 寄贈品

2月のPTA定例会の際に、PTAから寄贈品をいただきました。児童生徒が学校生活で直接活用できる物、さらに教育活動が充実できるものを選びさせていただきました。購入した品は早速使わせていただいています。これからも大切に使わせていただきます。

大屋会長を始め、役員の皆様、一年間子どもたちのためにご尽力いただきましたこと、心から感謝申し上げます。

【寄贈いただいた品々】 Tボールセット1組、バット2組、  
鍬2本、鋤1本、スコップ、計量計り3つ、鍋3つ、体温計3本、  
布地3m、ブックエンド40組、中日日中辞書6冊



## 平成30年度末 離任する教職員より

この3年間、青島日本人学校の子どもたちの瑞々しい感性に触れ、心動かされ、涙するような場面がたくさんありました。すてきな子どもたちと濃密な時間を過ごすことができ、幸せに思っています。

保護者の皆さま、理事の皆さまには、いつも温かいお言葉をいただき、支えていただきました。子どもたちのよりよい未来のために、皆さまのお知恵をいただき、日々を創造していく、そんな理想のかたちを見せていただき、貴重な学びを得ることができました。心より感謝申し上げます。

今後は少し遠くからになりますが、青島日本人学校の子どもたちを応援させてもらえたらと思います。

平成28年度派遣 愛知県出身 大林 恭子（おおばやし きょうこ）

子どもたちと教室で過ごした日々、学校行事を盛り上げようと全校みんなと頑張った日々は、私の心の財産となりました。3年間がこんなに早く感じるのは、青島日本人学校で過ごした日々が充実していた証だと言えるでしょう。青島日本人学校の児童生徒の皆さんのさらなる成長を祈っています。ここでの出会いを忘れず、そして力にしてこれからも前進していきたいと思います。保護者の皆様、学校理事の皆様、学校事務・管理の方々、警備の方々、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

平成28年度派遣 千葉県出身 鹿野 誠一郎（しかの せいいちろう）

小学校3年生の授業を終え、高学年の授業に行くと、「先生、字が大きすぎる！」との声。中学部に行けば、テストに向けて猛勉強。幅広い年齢の子どもたちと関わることができ、驚きと発見と笑いに満ちあふれた毎日でした。ここに至るまで、保護者の方々、理事の皆様をはじめ、本当に多くの方に支えていただきました。心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

平成29年度派遣 鹿児島県出身 新屋 朝美（しんや あさみ）

～カントリーロード この道ずっとゆけば あのまちにつづいてる気がする カントリーロード～  
この広い世界の中、ここ青島でみなさんと出会い、一緒に笑ったり、怒ったり、時には涙したりとみなさんと過ごした3年間は本当に素晴らしいものでした。きっと日本でも、海や空を見つめて、青島での楽しかった日々を思い出すことと思います。またいつか、大きく成長されたみなさんに再会できることを楽しみにしています。3年間、本当にありがとうございました。

平成28年度派遣 滋賀県出身 西村 拓也（にしむら たくや）

